

地方自治体の関連職場 で働く民間労働者の現状 と雇用確保の取り組み

2010年7月13日

明治大学 自治労寄付講座
自治労セラム労働組合連合会
会長 東 裕二

公共サービスは……

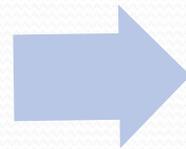
安心して利用できないとしけない

安全でなければならない

良質なサービスを受けれるべき

小泉政権から民営化促進

官



民

- コスト削減
- 民間の資金と経営能力の活用

- 国や地方公共団体が経営していた、企業や特殊法人が一般企業になったり、運用を委託されたりすること

こんなところも民営化・・・

- 自治体病院
- 保育所
- 刑務所
- 図書館
- 介護施設
- 市民プール等



民間委託の管理方法

民間委託

- 自治体の直接的な管理（一部業務委託）
- 指定管理者による管理

業務委託と指定管理者制度

一部業務委託

地方公務員等が行っていた業務の一部を・・・



民間企業等が公務員の代わりに業務を行うこと

指定管理者制度

地方公共団体や外郭団体限定（公の施設の管理運営）



株式会社（営利企業）・NPO法人・財団法人等が代行

民営化で忍び寄る危険

2006年7月埼玉県ふじみ野市大井プール事件、幼い命は何故奪われたのか？

当局のずさんな管理体制

プール設備の不備

業務委託の問題

プール事件からみた委託の問題

当時の委託事業担当者に禁固刑確定

- 委託業者が他の会社に丸投げしていた
- 競争入札制度により、8年間で委託費が四割削減
されていた
- プール監視員は高校生のアルバイト日給5,600円
- プール監視員に対して、十分な安全講習がされて
いなかった
- 自治体の管理責任や行政の責任が不明瞭

業務委託労働者が抱える問題



入札による雇用不安



劣悪な労働条件



頻繁な人材の入れ替り

自治体病院労組の雇用を守る闘い



委託労働者の闘争方針



雇用を守る



労働条件の維持



自治労の旗を堅持

株式会社セラム「会社概要」

会社名	株式会社セラム
設立	平成12年5月
資本金	25,000,000
代表取締役	玉置 正樹
従業員数	1,600名
事業内容	医療・福祉・介護関連事業
取引先	国公立の医療機関等
主要拠点	東京・名古屋・大阪・滋賀・富山・九州等

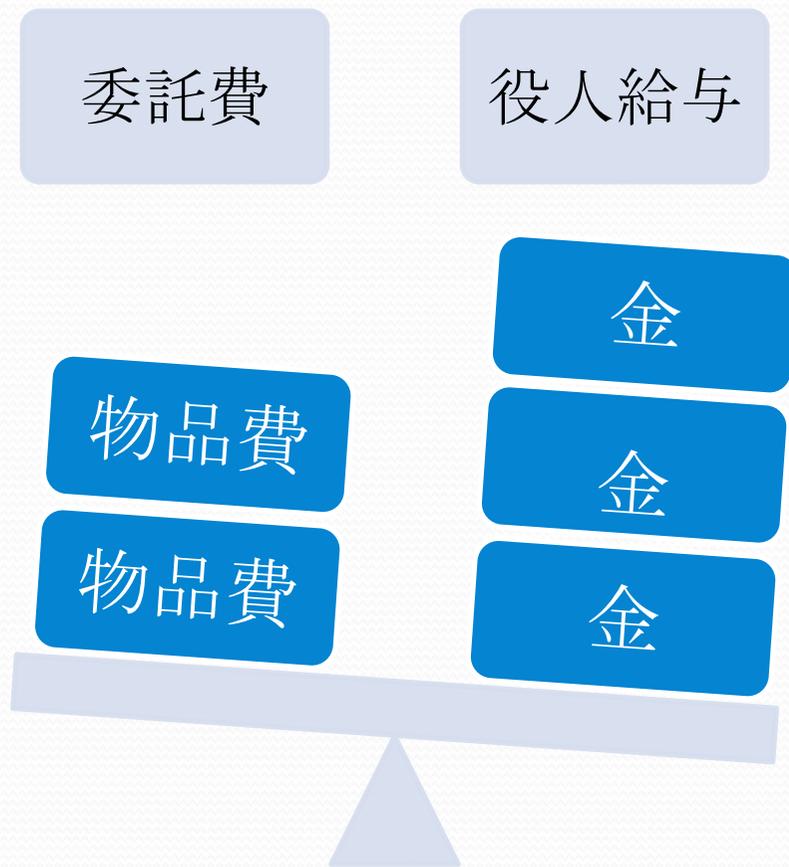
自治労セラム連合会の概要

組合の名称	自治労セラム労働組合連合会
結成日	平成12年7月
上部団体	自治労
加盟単組数	全国20単組
組合員数	1,500名
組合員の勤務先	自治体病院・介護事業所・民間病院・刑務所（PFI）等
組合員の職種	医療事務・介護ヘルパー等
組織形態	ユニオンショップ協定（労働者全員組合員）

地方自治体での仕事は公共サービス

- 公立病院業務（事務等）は95%が民間委託
⇒ 専門知識が必要だが公務員には転勤がある
- 患者サービス＝市民サービス（公共サービス）
⇒ 患者さんは公務員だと思っている
- 契約金（会社収入）は税金
⇒ サービスの受益を権利としている
- 民間労働者の価値水準は公務員の1/3
⇒ 民間労働力は元来「購入物品」扱い

委託料金や賃金の実態



項目	金額
地方公務員 平均給与	3 4 5, 5 2 7 円
1名当りの 委託料金	2 2 3, 8 0 0 円
医療事務セ ラム平均賃 金	1 4 1, 6 3 9 円
医療事務セ ラム初任給	1 2 6, 0 0 0 円

自治体病院のお仕事

医療事務委託業務

初再診受付業務

カルテ管理業務

診療報酬請求業務

医師事務作業補助業務

医療相談業務

時間外救急受付業務等



自治体病院医事課のお仕事

総合病院受付



医事課内

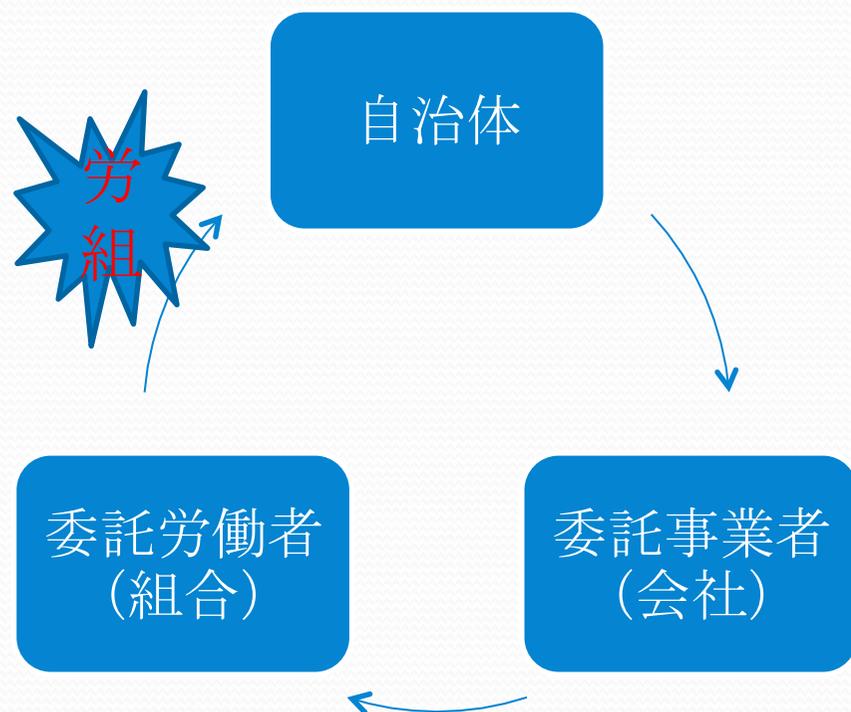


入札制度（入札の種類）

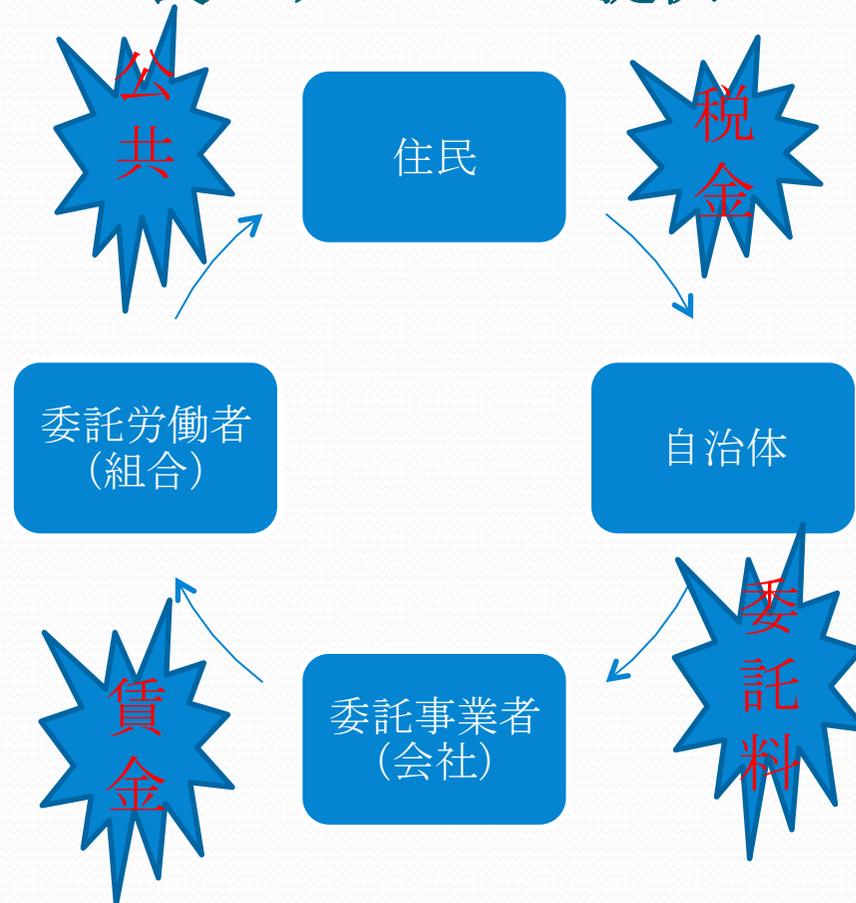
分類	内容
一般競争入札 (最も多い)	自治体等が入札情報を公告して参加者を募り、最低価格で札入れた業者が落札する（参加者資格の設定可）
指名競争入札	基本的に一般競争入札と同じであるが、参加業者をあらかじめ指名して行われる入札である
総合評価方式の入札	価格だけではなく、提案内容や過去の実績等を点数化し、総合的に判断して業者を選定する入札

雇用と処遇確保のメカニズム

正三角形と時計回り



良いサービスの提供



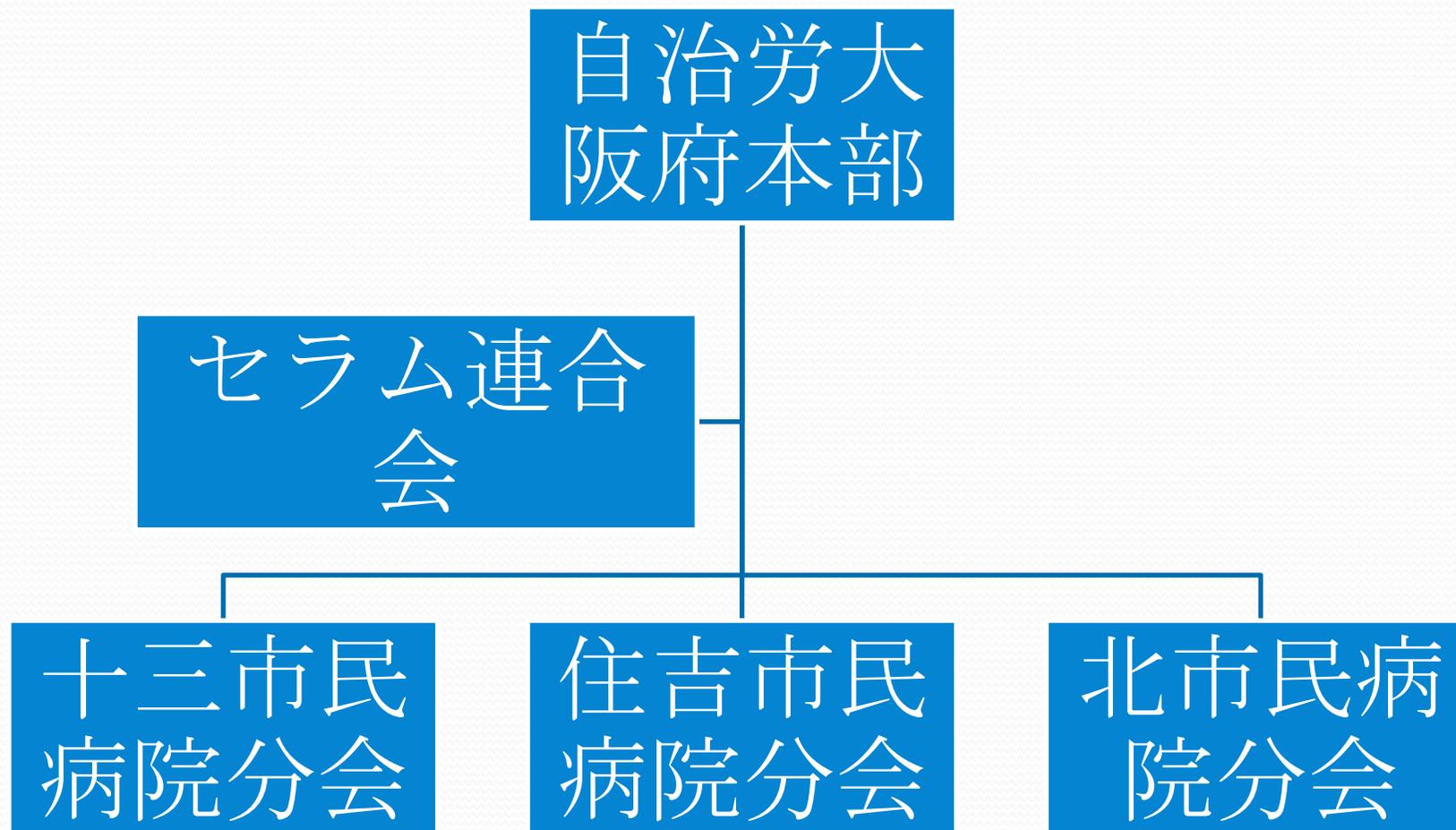
入札制度の問題点（労働者の視点）

- 一定期間で入札が行われる（1年～3年程度）
⇒ 雇用の安定が守られない
- 最低金額でないと契約継続ができない
⇒ 減収になるため雇用条件が改善できない
- 落札業者に雇用されてもその会社では新規雇用となる（同じ仕事を続けていても）
⇒ 雇用形態・有給休暇等の労働条件がリセット
される・・・等々

組合の闘い(入札対策)

日付	入札の推移	組合の対応
2010年 1月	入札の告示	対策本部の設置
		情報収集
2010年 1月	入札説明会	対策会議(闘争方針決定)
		職場集会の開催
		会社への申し入れ
		入札参加業者へのお願い
		病院当局へのお願い(DVD2)
2010年 2月	入札実施	対策本部待機
		業者変更の場合は団体交渉申し入れ

組合の闘い(入札対策本部組織)



ここまでできたか業務委託！

- 兵庫県加西市役所が、役所の事務作業の殆どを、包括的に外部委託に出す方針に・・・
- 加西市役所では、既に5割のスタッフが臨時職員（非正規社員）
- メリットはコスト削減！（正規職員平均年収⇒720万円／委託費を1名当たり400万円～500万円を想定）
- デメリットは、競争入札による労働者の雇用不安と官制ワーキングプアの創出による市民サービス低下
- コスト重視の民営化策が、本当に良いのか議論が必要

公契約条例の制定を目指して

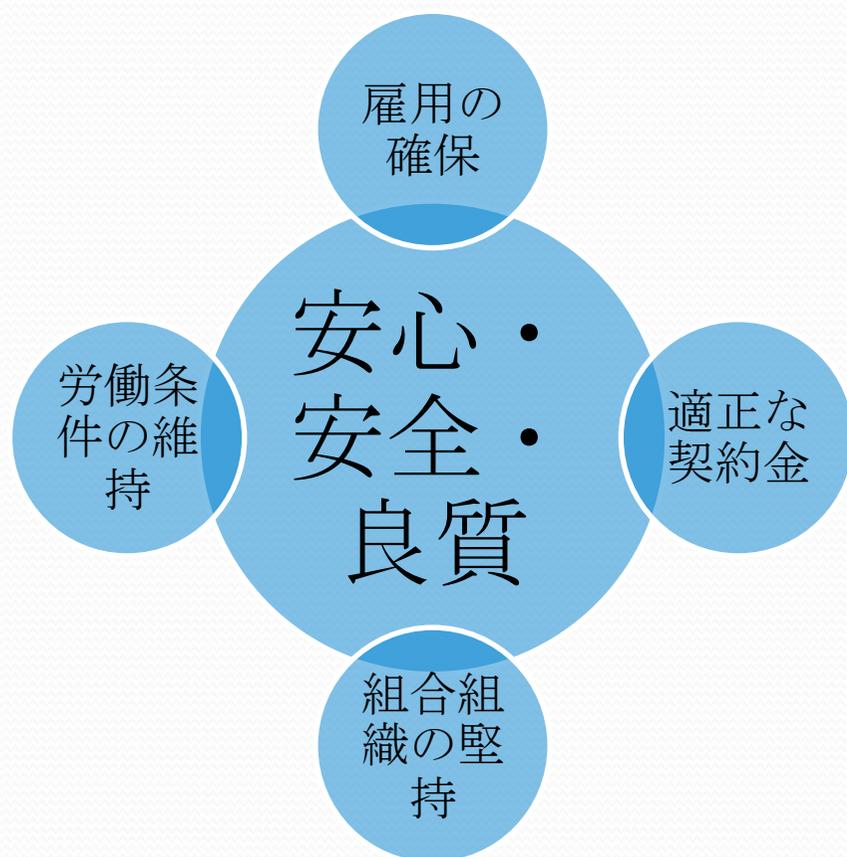
従来の入札制度

- 低価格入札による、労働者へのしわ寄せ（官制ワーキングプア）
- 低賃金による労働者の頻繁な入れ替わり（質の低下）
- 人材の質の低下による、サービス品質の劣化（事件）
- 労働者の雇用確保が担保されない（新たな失業者創出）

公契約条例導入の意義

- 公契約に係る業務に従事する労働者の適正な労働条件が確保される（業務の質の確保）
- 企業が、公契約に違反した場合は、必要な是正処置を命じられる。（安心して労働に従事）

公共サービスの質を守る



- ふじみ野市プール事件の教訓から、「安心・安全で良質な公共サービス」を市民の皆さんに提供していくことを使命とし、公共サービスで働く労働者の組合である自治労公共サービス各労組は、これからも団結して、力強く粘り強い運動を展開していきます。

御清聴に感謝致します！

自治労セラム労働組合連合会

